



輝け 未来へ 中番校

No one will be left behind



明日はマラソン大会！駆け抜けろ!!ゴール目指して!!!

－Change（変革）,Challenge（挑戦）,Continue（継続）－

子供達は、おはようマラソンをよく頑張りました。今年は例年より見学者が少なかったように思います。子供達が元気であったこと、それが何よりです。見学者には、運動場の一番中のトラックを歩いてもらう訳ですが、その人数が多いと何となく気持ちが下がります。体調が優れず歩いている訳なので仕方がないことは百も承知です。でも、寂しい思いになってしまいます。元気が溢れる、進む、そんな子供達であって欲しいものです。

さて、明日は、いよいよ令和3年度マラソン大会。新型コロナウイルス感染症感染拡大の為、残念ながら無観客開催とさせていただきました。保護者の皆様、地域の皆様には、本当に申し訳なく思っております。誠に申し訳ございません。子供達の走る姿が、ご覧いただく方々を元気づけ、勇気づけ、このコロナ禍で落ち込んだ気持ちや不安を吹き飛ばすというそんな思いもあったのですが、なかなか現実には厳しいものです。

このマラソン大会、保護者の皆様にもきっと懐かしい思い出があるのではないのでしょうか。走ることが得意で楽しみであった方、一生懸命毎日練習した方、家に帰ってから走った方、ただひたすらにしんどかった方、嫌で嫌で仕方がなかった方、あまりそんなことを思わなかった方、色々な方がおられると思います。本校のおはようマラソンの記録表が、10周毎に学校の職員から印を貰えるようになっていきます。なので、私のところの10枠を塗り終えた子供は、私のところに印を貰いにくることになります。その際、「今年のマラソン大会の目標は？」と聞くと、「〇位です。」ときっぱり言う子もいれば、うーん？と考えてから「〇番までかな？」等、いろいろと教えてくれました。「何かいいことはありますか？」と尋ねると、

「〇位までだったら〇〇を食べに行くねん！」と嬉しそうに答えてくれた子供がいます。お家の方も色々お考えになって子供達のやる気を喚起してくださっているのだなあと嬉しく、微笑ましく思いました。私の小学校時代のマラソン大会では、男女別に学年1位から10位までは水色のペナント、11位から20位まではオレンジ色のペナントの体育賞がありました。小学校の時はこのペナントに憧れ、欲しくて欲しくて仕方ありませんでした。しかし、なかなか自分には、遠い先の、実現できないもののように思っていました。でも、小学4年生の時、学級で「よし！みんなでがんばろう！」的な雰囲気が一気に巻き起こりました。そんな空気に、嵐というべきこの風に一気に飲み込まれました。学級のみんなが走り出したのです。朝の耐寒マラソンは言うに及ばず、時間を見つけてはみんなが運動場に出ていくのです。やはり、集団の力は大変大きいですね。当然、時間を見つけて走ること続ける大変さと苦しさ、走ればしんどいことは間違いないのですが、みんなが続けていきました。その結果、手にしたオレンジ色のペナントは私の宝物となりました。しかし、それは物としての宝物です。それ以外に手に入れたものがあつたのだと思います。そして、それはきっとペナントが無くても体のどこかに入っている、そう思います。

一つの活動を終える毎に、子供達は成長していきます。その歩みは決して大きくはないかもしれませんが。時には、一気に成長することがあるかもしれません。それは個人差があることだと思います。毎日、朝早く運動場に出て走ってくれた子供達、偉いなあ。そして、とても立派だったと思います。子供達それぞれに大切にしたいものが必ずあるはずで。その宝物を手し、明日は自分の力を出し切り、笑顔でゴールして欲しい。そして、ゴールの先に見える、見えた、新たな宝物を手にして欲しい、そう思います。

ただ、子供達の健康管理・体調管理については、保護者の皆様のお力はどうしても必要です。また、マラソン大会参加表【押印必要】の提出がございます。ご支援、ご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。